



2020年9月期 決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月11日

上場会社名 株式会社 大森屋

上場取引所 東

コード番号 2917 URL <http://www.ohmoriya.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 稲野 達郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 中田 勝

TEL 06-6464-1198

定時株主総会開催予定日 2020年12月21日

配当支払開始予定日

2020年12月22日

有価証券報告書提出予定日 2020年12月22日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年9月期の連結業績(2019年10月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年9月期	18,060	2.2	342	5.1	351	5.1	183	20.9
2019年9月期	18,470	3.8	361	19.5	370	17.9	232	63.3

(注) 包括利益 2020年9月期 194百万円 (20.5%) 2019年9月期 161百万円 (74.1%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年9月期	36.24		1.8	2.7	1.9
2019年9月期	45.79		2.3	2.7	2.0

(参考) 持分法投資損益 2020年9月期 百万円 2019年9月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年9月期	13,081	10,461	80.0	2,062.83
2019年9月期	12,907	10,343	80.1	2,039.49

(参考) 自己資本 2020年9月期 10,461百万円 2019年9月期 10,343百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年9月期	386	242	148	779
2019年9月期	450	540	136	1,556

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年9月期		0.00		15.00	15.00	76	32.8	0.7
2020年9月期		0.00		15.00	15.00	76	41.4	0.7
2021年9月期(予想)		0.00		15.00	15.00		34.6	

3. 2021年9月期の連結業績予想(2020年10月1日～2021年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,335	1.0	180	6.8	185	6.5	115	5.9	22.68
通期	18,410	1.9	360	5.0	370	5.1	220	19.7	43.38

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年9月期	5,098,096 株	2019年9月期	5,098,096 株
期末自己株式数	2020年9月期	26,539 株	2019年9月期	26,520 株
期中平均株式数	2020年9月期	5,071,565 株	2019年9月期	5,071,576 株

(参考)個別業績の概要

1. 2020年9月期の個別業績(2019年10月1日～2020年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年9月期	17,963	2.4	340	6.5	351	6.1	182	22.2
2019年9月期	18,396	3.9	364	20.7	373	16.2	234	62.5

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年9月期	36.04	
2019年9月期	46.31	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年9月期	13,039	10,466	80.3	2,063.67
2019年9月期	12,861	10,350	80.5	2,040.88

(参考) 自己資本 2020年9月期 10,466百万円 2019年9月期 10,350百万円

2. 2021年9月期の個別業績予想(2020年10月1日～2021年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,280	1.1	185	4.3	115	2.8	22.68
通期	18,300	1.9	365	4.0	215	17.6	42.39

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料4ページの「1. 経営成績の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(追加情報)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国の経済は、期初からの緩やかな回復基調から一転して、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により経済活動が制限され、個人消費が停滞するなど景気が下押しされる厳しい状況となりました。

食品業界におきましては、全国一斉休校や外出自粛要請などにより外食需要が落ち込む一方、「巣ごもり消費」により内食需要は一時的に高まりましたが、消費者の節約志向もさらに強まりました。

当社グループを取り巻く市場環境といたしましては、主要原材料である原料海苔は、今収穫期は前収穫期における記録的な不作から持ち直したものの、依然平年作を下回り平均仕入価格は前年よりも高値となり、大変厳しい環境となりました。

このような状況のもと、当社では従業員の健康維持のため、新型コロナウイルス感染リスクの抑制に取り組み、安全・安心な商品の安定供給に努めております。一方で原材料費、物流費、人件費をはじめとするコスト増に対応するべく効率的な生産活動に努めてまいりました。

その結果、当連結会計年度の売上高は18,060百万円（前期比2.2%減）となりました。利益面におきましては、営業利益は342百万円（前期比5.1%減）、経常利益は351百万円（前期比5.1%減）となり、親会社株主に帰属する当期純利益は183百万円（前期比20.9%減）となりました。

当社グループにおける報告セグメントは「食品製造販売事業」のみであり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

なお、売上高を品目別に分類しますと、家庭用海苔につきましては、新製品「バリバリ職人」が好調に推移したことにより、売上高は7,457百万円（前期比3.3%増）となりました。進物品につきましては、冠婚葬祭向けの需要が激減し、売上高は969百万円（前期比22.1%減）と不振が続いております。ふりかけ等につきましては、新製品「誘惑のふりかけ」が寄与したものの既存品は苦戦を強いられ、売上高は3,758百万円（前期比0.9%減）となりました。業務用海苔につきましては、コンビニエンスストア等のおにぎりの販売不振により、売上高は5,802百万円（前期比5.5%減）となりました。その他につきましては、売上高は71百万円（前期比1.0%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の分析

(資産)

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末に比べて174百万円増加し、13,081百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて77百万円増加し、10,136百万円となりました。これは、たな卸資産が876百万円、その他の流動資産が70百万円それぞれ増加した一方、現金及び預金が777百万円、受取手形及び売掛金が92百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて96百万円増加し、2,945百万円となりました。これは主に、有形固定資産が61百万円、投資有価証券が19百万円、無形固定資産が8百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて114百万円増加し、2,060百万円となりました。これは主に、未払法人税等が92百万円、支払手形及び買掛金が38百万円それぞれ増加した一方、その他の流動負債が21百万円減少したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて58百万円減少し、559百万円となりました。これは、長期借入金が72百万円減少した一方、退職給付に係る負債が13百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて118百万円増加し、10,461百万円となりました。これは主に、利益剰余金が107百万円、その他有価証券評価差額金が8百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べて777百万円減少し、779百万円となりました。

当連結会計年度末における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は386百万円（前連結会計年度比63百万円減）となりました。これは主にたな卸資産の増加額876百万円（前連結会計年度比744百万円増）、未収消費税等の増加143百万円、未払消費税等の減少66百万円（前連結会計年度は16百万円の増加）の支出があった一方、税金等調整前当期純利益298百万円（前連結会計年度比74百万円減）、減価償却費224百万円（前連結会計年度比13百万円減）、売上債権の減少82百万円（前年同期比289百万円減）、仕入債務の増加額56百万円（前連結会計年度末は689百万円の減少）、法人税等の還付額40百万円（前連結会計年度末は415百万円の支払）の収入があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は242百万円（前連結会計年度比297百万円減）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出217百万円（前連結会計年度比294百万円減）、無形固定資産の取得による支出19百万円（前連結会計年度比1百万円減）があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は148百万円（前連結会計年度比12百万円増）となりました。これは主に配当金の支払額75百万円（前連結会計年度比0百万円増）、長期借入金の返済による支出72百万円（前連結会計年度比12百万円増）によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2016年9月期	2017年9月期	2018年9月期	2019年9月期	2020年9月期
自己資本比率	79.3	77.9	71.1	80.1	80.0
時価ベースの自己資本比率	37.4	36.7	33.1	31.6	30.0
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	—	—	0.4	△0.7	△0.6
インタレスト・カバレッジ・レシオ	297.6	△254.6	799.5	△305.6	△169.8

(注)

1. 各指標はいずれも以下の算式により算出しております。

自己資本比率 自己資本÷総資産

時価ベースの株主資本比率 株式時価総額÷総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率 有利子負債÷営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ 営業キャッシュ・フロー÷利払い

2. 株式時価総額は期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。
3. 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としております。
4. 営業キャッシュ・フロー及び利払いは、連結キャッシュ・フロー計算書に計上されている「営業活動によるキャッシュ・フロー」及び「利息の支払額」を使用しております。
5. 2016年9月期、2017年9月期の各期末は、有利子負債期末残高が無いいため、キャッシュ・フロー対有利子負債比率は記載しておりません。

(4) 今後の見通し

当社グループを取り巻く市場環境は、消費者の生活防衛意識の高まりから、依然として節約志向、低価格志向が続いております。また、引き続き新型コロナウイルスの感染拡大による先行き不透明感が高まっており、大変厳しい環境が続くものと想定されます。

このような状況の中、当社グループといたしましては、引き続き新型コロナウイルス感染リスクの抑制に取り組み、安全・安心な商品の安定供給に努めるとともに、生産活動の効率化やコスト削減を強力に推し進め、新製品の開発に注力し、売上目標・利益目標の達成と経営効率の向上に向けての努力を続けてまいります。

次期(2021年9月期)の連結業績見通しにつきましては、売上高18,410百万円、営業利益360百万円、経常利益370百万円、親会社株主に帰属する当期純利益220百万円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準（IFRS）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当連結会計年度 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,556,799	779,782
受取手形及び売掛金	2,907,767	2,815,162
たな卸資産	5,502,639	6,379,022
その他	91,810	162,732
流動資産合計	10,059,016	10,136,700
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,811,913	2,781,580
減価償却累計額	△1,881,661	△1,869,131
建物及び構築物(純額)	930,252	912,448
機械装置及び運搬具	2,504,890	2,520,884
減価償却累計額	△1,855,152	△1,871,270
機械装置及び運搬具(純額)	649,738	649,613
土地	721,179	721,179
建設仮勘定	6,907	89,967
その他	110,949	111,075
減価償却累計額	△97,198	△101,059
その他(純額)	13,750	10,016
有形固定資産合計	2,321,828	2,383,225
無形固定資産	26,904	35,646
投資その他の資産		
投資有価証券	360,867	380,589
繰延税金資産	104,891	113,592
その他	36,718	34,722
貸倒引当金	△2,500	△2,500
投資その他の資産合計	499,978	526,404
固定資産合計	2,848,711	2,945,277
資産合計		
	12,907,727	13,081,977
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	729,240	767,658
短期借入金	72,600	72,600
未払金	910,653	914,788
未払法人税等	10,045	103,000
賞与引当金	86,327	86,826
その他	137,090	115,845
流動負債合計	1,945,957	2,060,720
固定負債		
長期借入金	229,900	157,300
長期未払金	44,045	44,045
退職給付に係る負債	344,389	358,137
固定負債合計	618,335	559,483
負債合計	2,564,293	2,620,203

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当連結会計年度 (2020年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	814,340	814,340
資本剰余金	1,043,871	1,043,871
利益剰余金	8,437,833	8,545,543
自己株式	△25,774	△25,790
株主資本合計	10,270,270	10,377,965
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	95,707	104,570
為替換算調整勘定	7,601	9,189
退職給付に係る調整累計額	△30,145	△29,950
その他の包括利益累計額合計	73,163	83,808
純資産合計	10,343,434	10,461,773
負債純資産合計	12,907,727	13,081,977

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)	当連結会計年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)
売上高	18,470,896	18,060,775
売上原価	12,715,572	12,444,003
売上総利益	5,755,323	5,616,772
販売費及び一般管理費	5,394,002	5,274,026
営業利益	361,321	342,746
営業外収益		
受取利息	65	103
受取配当金	7,972	8,464
助成金収入	1,127	2,889
その他	2,849	2,268
営業外収益合計	12,015	13,725
営業外費用		
支払利息	1,495	2,339
為替差損	576	1,707
その他	316	470
営業外費用合計	2,388	4,516
経常利益	370,948	351,954
特別利益		
受取保険金	8,895	—
特別利益合計	8,895	—
特別損失		
固定資産除却損	0	48,415
固定資産売却損	—	1,403
PCB処理費用	—	2,495
会員権評価損	—	1,000
災害による損失	6,261	—
貸倒引当金繰入額	200	—
特別損失合計	6,461	53,313
税金等調整前当期純利益	373,383	298,641
法人税、住民税及び事業税	73,377	127,551
法人税等調整額	67,791	△12,693
法人税等合計	141,169	114,857
当期純利益	232,213	183,783
親会社株主に帰属する当期純利益	232,213	183,783

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)	当連結会計年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)
当期純利益	232,213	183,783
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△56,122	8,862
為替換算調整勘定	△2,176	1,588
退職給付に係る調整額	△12,604	194
その他の包括利益合計	△70,902	10,644
包括利益	161,310	194,428
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	161,310	194,428
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	814,340	1,043,871	8,281,693	△25,774	10,114,130
当期変動額					
剰余金の配当			△76,073		△76,073
親会社株主に帰属する当期純利益			232,213		232,213
自己株式の取得					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計			156,139		156,139
当期末残高	814,340	1,043,871	8,437,833	△25,774	10,270,270

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	151,830	9,777	△17,540	144,066	10,258,197
当期変動額					
剰余金の配当					△76,073
親会社株主に帰属する当期純利益					232,213
自己株式の取得					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△56,122	△2,176	△12,604	△70,902	△70,902
当期変動額合計	△56,122	△2,176	△12,604	△70,902	85,236
当期末残高	95,707	7,601	△30,145	73,163	10,343,434

当連結会計年度(自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	814,340	1,043,871	8,437,833	△25,774	10,270,270
当期変動額					
剰余金の配当			△76,073		△76,073
親会社株主に帰属する当期純利益			183,783		183,783
自己株式の取得				△15	△15
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計			107,709	△15	107,694
当期末残高	814,340	1,043,871	8,545,543	△25,790	10,377,965

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	95,707	7,601	△30,145	73,163	10,343,434
当期変動額					
剰余金の配当					△76,073
親会社株主に帰属する当期純利益					183,783
自己株式の取得					△15
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	8,862	1,588	194	10,644	10,644
当期変動額合計	8,862	1,588	194	10,644	118,339
当期末残高	104,570	9,189	△29,950	83,808	10,461,773

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)	当連結会計年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	373,383	298,641
減価償却費	238,067	224,778
受取利息及び受取配当金	△8,038	△8,567
支払利息	1,495	2,339
為替差損益(△は益)	1,060	1,707
固定資産売却損益(△は益)	—	1,403
固定資産除却損	0	6,225
会員権評価損	—	1,000
受取保険金	△8,895	—
災害損失	6,261	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	200	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	△5,080	499
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△203,854	—
長期未払金の増減額(△は減少)	44,045	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	18,713	13,747
未収消費税等の増減額(△は増加)	—	△143,818
未払消費税等の増減額(△は減少)	16,731	△66,769
売上債権の増減額(△は増加)	371,729	82,208
たな卸資産の増減額(△は増加)	△131,582	△876,270
仕入債務の増減額(△は減少)	△689,985	56,000
その他	△67,871	△26,156
小計	△43,619	△433,031
利息及び配当金の受取額	8,038	8,510
利息の支払額	△1,472	△2,275
保険金の受取額	8,895	—
災害損失の支払額	△6,261	—
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△415,734	40,342
営業活動によるキャッシュ・フロー	△450,154	△386,453
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△512,214	△217,586
無形固定資産の取得による支出	△20,950	△19,322
投資有価証券の取得による支出	△7,457	△6,952
貸付けによる支出	△1,750	—
貸付金の回収による収入	1,499	1,270
その他の投資等の取得による支出	△208	△397
その他の投資等による収入	908	815
投資活動によるキャッシュ・フロー	△540,172	△242,172
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	800,000	1,400,000
短期借入金の返済による支出	△800,000	△1,400,000
長期借入金の返済による支出	△60,500	△72,600
自己株式の取得による支出	—	△15
配当金の支払額	△75,793	△75,800
財務活動によるキャッシュ・フロー	△136,293	△148,416
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,823	25
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,129,443	△777,016
現金及び現金同等物の期首残高	2,686,242	1,556,799
現金及び現金同等物の期末残高	1,556,799	779,782

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

当社グループでは、固定資産の減損会計や繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りは、連結財務諸表作成時において入手可能な情報に基づき実施しております。

新型コロナウイルス感染症による当社グループへの影響は、収束時期の見通しが不透明な状況であり、事業によってその影響や程度が異なるものの、提出日現在においては、当期末の見積りに大きな影響を与えるものではないと想定しております。

なお、今後の新型コロナウイルス感染症の広がりにもなう経済活動への影響等には不確定要素も多いため、想定に変化が生じた場合、当社グループの財政状態、経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

当社グループにおける報告セグメントは「食品製造販売事業」のみであり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)	当連結会計年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)
1株当たり純資産額	2,039.49円	2,062.83円
1株当たり当期純利益金額	45.79円	36.24円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額	—円	—円

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式がないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)	当連結会計年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	232,213	183,783
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	232,213	183,783
普通株式の期中平均株式数(株)	5,071,576	5,071,565

3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当連結会計年度 (2020年9月30日)
純資産の部の合計額(千円)	10,343,434	10,461,773
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	10,343,434	10,461,773
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	5,071,576	5,071,557

(重要な後発事象)

(固定資産の譲渡)

当社は、2020年11月11日開催の取締役会において、下記のとおり固定資産を譲渡することについて決議いたしました。

1. 譲渡の理由

当社は、2020年4月22日付「固定資産の取得（新社屋建設）に関するお知らせ」にて公表いたしました本社新社屋竣工・移転に伴い、資産の有効活用を図るため、現在保有の本社土地を譲渡するものであります。

2. 譲渡資産の内容

資産の内容及び所在地	譲渡益	現況
大阪市福島区野田四丁目3番34号 土地 820.64㎡	400百万円（概算）	本社事務所

(注) 1. 譲渡価額、帳簿価額については、譲渡先の意向により開示を控えさせていただきます。

2. 上記の譲渡益は、譲渡に係る費用等の見込み額を控除した概算額を記載しております。

3. 譲渡先の概要

譲渡先は、国内法人1社であります。譲渡先の意向により開示を控えさせていただきます。

なお、当社と譲渡先の間には、記載すべき資本関係、人的関係、関連当事者関係はありません。

4. 譲渡の日程

(1) 取締役会決議日	2020年11月11日
(2) 契約締結日	2020年11月19日（予定）
(3) 物件引渡日	2021年10月中（予定）

5. 今後の見通し

2022年9月期の譲渡となるため、当連結会計年度の業績への影響はありません。